

# 教育事務所だより

令和3年6月3日発行

## 感動を分かち合い、希望が語られるように

所長 片寄 泰史

新年度が始まり約二月となります。どこの学校園においても、先生方も子どもたちも新鮮な気持ちで新年度をスタートされたことでしょう。「今年度こそは～をがんばりたい。」とか「このことには特に力を入れたい。」等の思いをもって、新たな気持ちで臨まれた先生方や子どもたちも多いのではないかと思います。

さて、最近私が気になったことに「#教師のバトン」プロジェクトのことがあります。このプロジェクトは、文部科学省が教職の魅力を伝えることを目的に、現職教員が会員制交流サイト（SNS）で教職を目指す学生・社会人に向けて自由にメッセージを寄せる企画です。このことがニュースに取り上げられ話題となりました。それは、厳しい勤務実態を訴える声が多く寄せられていたからです。例えば、この春に中学校教諭を辞職した方は「残業100時間超えたり100連勤したり、働き方についていけないと言われ婚約破棄したり（中略）いろいろありましたが、教員になったことは後悔していません。合唱コンクールや3担の卒業式の感動は忘れません。」といったメッセージを寄せていました。私は、教員として最高の感動を子どもたちから受け取っていてさえも教員を続けることができない厳しい現状があることを残念に思いました。文部科学省は「厳しい勤務の実態を訴える声が数多く寄せられた。教師の声が働き方改革の具体的な推進力となる。迅速にかつ具体的に勤務環境の改善を進めていきたい。」としています。今後の動向を注視するとともに、各学校園でも引き続き働き方改革を進めていただきたいと思います。

今年度、本教育事務所は管内の学校園を支えていくために、次の3つをミッションとしています。

- ①学習指導要領、しまね教育魅力化ビジョン、しまね特別支援教育魅力化ビジョンの浸透と確実な実施を支援
- ②しまねの学力育成推進プランの推進
- ③教職員の資質向上のための指導助言

そして、このミッションを遂行するための基本的姿勢として、所員には次の3つを示しました。

- ・不易と流行のどちらも追う。  
例えば「個別最適な学び」か「協働的な学び」か、「ICT」か「アナログ」かといった二項対立ではなくて二項往還であり、適切に組み合わせること
- ・適切な助言指導と見とどけ  
助言指導で終わるのでなく、それによる変容まで見とどけること
- ・学校園にとっての伴走者  
学校園のニーズを把握し、そこに適切に応える。一緒に立ち位置で考えること

コロナ禍となり、試行錯誤で歩んできたこの1年。年度が替わってもコロナ禍は続き、今後も感染拡大は予断を許さない状況です。管内の学校園でも引き続き細心の注意を払いながら、教育活動を進めていかれることと思います。新型コロナウイルス感染防止対策をはじめとして、他にも様々な教育課題に対面している教育現場ではありますが、年度初めに抱いた新鮮な思いができるだけ維持・継続されるように、また、先生方、子どもたち、保護者や地域の方で、たくさんの感動を分かち合い、希望が語られるように、できるだけニーズにお応えしながら学校園のお力になれる教育事務所でありたいと思います。



参考：NHK NEWS WEB <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210408/k10012963621000.html>

## 令和3年度 松江教育事務所 所掌分掌

§ 所 長 片寄 泰史 (Tel 0852-32-5765)

§ 調整監 徳永 勝俊 (Tel 0852-32-5766)

- 教職員の人事に関すること。
- 教職員の服務に関すること。
- 学級編制及び教職員定数に関すること。

§ 総務課 (Tel 0852-32-5777)

職	氏 名	主な業務
総務課長	大津 邦子	○所内事務及び課内事務の総括に関すること。 ○小・中学校の旅費の配分に関すること。
主幹	松坂 秀治	○教職員の旅費に関すること。 ※総括 ＜松江一中G, 松江四中G, 湖北中G, 東出雲中G, 安来一中G＞
企画員	安井 啓順	○会計年度任用職員(非常勤講師)の任用に関すること。 ○会計年度任用職員(非常勤講師)の社会保険・雇用保険に関すること。 ○会計年度任用職員(非常勤講師)の報酬支給に関すること ※総括 ○教職員の旅費に関すること。 ＜松江三中G, 湖東・八雲中G, 安来三中G＞
主任	宇野 翔	○教職員(再任用教職員含む)の給与及び諸手当に関すること。 ○給与口座振込に関すること。 ○学校事務職員の研修に関すること。 ○マイナンバーに関すること。 ○児童手当に関すること。 ○会計年度任用職員(スクールカウンセラー)の報酬支給に関すること。 ○教職員の旅費に関すること。 ＜湖南中G, 本庄・美保関・八束中G, 玉湯・宍道中G, 安来二中G, 広瀬中G＞
主任主事	田尻 佳奈絵	○臨時的任用教職員の給与支給及び給与口座振込に関すること。 ○教職員の旅費に関すること。 ＜松江二中G, 鹿島・島根中G, 伯太中G＞
会計年度任用職員	岩谷 優紀	○教職員の旅費に関すること。 ＜松江四中G, 湖東・八雲中G, 鹿島・島根中G, 玉湯・宍道中G, 伯太中G＞ ○児童手当に関すること。
会計年度任用職員	室 愛華	○教職員の旅費に関すること。 ＜松江二中G, 湖南中G, 湖北中G, 本庄・美保関・八束中G, 東出雲中G＞ ○児童手当に関すること。
会計年度任用職員	安達 浩司	○教職員の旅費に関すること。 ＜松江一中G, 松江三中G, 安来一中G, 安来二中, 安来三中G, 広瀬中G＞ ○児童手当に関すること。
互助会嘱託	田中 順子	○島根県教職員互助会退職互助医療に関すること。 ○(一財)島根県教職員互助会松江支局の事務・経理に関すること。

§ 学校教育スタッフ (Tel 0852-32-5772)

(特別支援教育支援専任教員直通 0852-32-5791)

(幼児教育センター直通 0852-32-5792)

職	氏名	主な業務
指導主事 兼企画幹	前島美佐江	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校教育スタッフの企画・調整, 渉外に関すること。</li> <li>○学校経営, 教育課程の編成・実施に関すること。</li> <li>○教員の長期研修(中央, 内地留学)に関すること。</li> <li>○社会科教育, 総合的な学習の時間, 金銭・金融教育に関すること。</li> <li>○「竹島に関する学習」に関すること</li> </ul>
指導主事	川上 洋子	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼児教育推進, 幼児教育センターに関すること。</li> <li>○幼児教育に関わる各種研修に関すること。</li> <li>(以上は出雲教育事務所管内, 隠岐教育事務所管内を含む)</li> <li>○一貫・連携教育(幼保小中高連携)に関すること。</li> </ul>
指導主事	山崎 敦史	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経験者研修(6年目, 中堅)に関すること。</li> <li>○少人数などきめ細かな指導に関すること。</li> <li>○小・中学校等少人数学級編制に関すること。</li> <li>○算数・数学科教育, 特別活動, へき地・複式教育, キャリア教育, ふるさと教育に関すること。</li> </ul>
指導主事	宮崎 次光	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新任教職員研修に関すること。</li> <li>○人権・同和教育に関すること。</li> <li>○教科用図書に関すること。</li> <li>○理科教育, 生活科教育, 環境教育, SDGs, プログラミング教育に関すること。</li> </ul>
指導主事	西村 勝美	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校訪問指導に関すること。</li> <li>○高校入試・奨学金に関すること。</li> <li>○国及び県の学力調査に関すること</li> <li>○国語科教育, 道徳教育, 学校図書館活用教育, 伝統や文化に関する教育, 食育に関すること。</li> </ul>
指導主事	池田 文昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育推進, 特別支援学校との連携, 就学支援に関すること。</li> <li>○特別支援教育に関わる各種研修に関すること。</li> <li>○特別な支援のための非常勤講師配置事業(にこにこサポート事業)に関すること。</li> <li>○教育事務所だよりに関すること。</li> </ul>
指導主事 (特別支援教育 支援専任教員)	城市 則子	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育に係る教員の相談に関すること。</li> <li>○特別支援教育に係る校内体制に関すること。</li> </ul>
指導主事 兼生徒指導 専任主事	野津 佑介	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒指導に関すること。</li> <li>○スクールカウンセラー, スクールソーシャルワーカーに関すること。</li> <li>○外国語活動, 外国語科教育, 国際理解教育, 日本語教育に関すること。</li> <li>○日本語指導が必要な児童生徒教育研修, 健康教育(学校保健)研修, 情報・メディア教育(著作権)に関すること。</li> </ul>

職	氏名	主な業務	
指導主事 (松江市派遣)	福島 浩	学力育成	○指導の工夫・改善・評価に関すること。 ○「新しい学び」に関すること。 ○県教育委員会の指導方針等の周知に関すること。 ○就学及び進路指導に関すること。 ○県教育委員会と市教育委員会との連携に関すること。 ○学校における教育上の課題及び実態把握に関すること。 ○学校教育その他教育問題に関わる情報提供に関すること。
	小原 亜子	生徒指導	
	梅田 英樹	特別支援教育	
指導主事 (安来市派遣)	宮廻 繁	学力育成	
	野田 寛志	生徒指導	
	福間 京	特別支援教育	
幼児教育アドバイザー	杠 佳子	○幼児教育推進，幼児教育センターに関すること。 ○幼児教育に関わる各種研修に関すること。 (以上は出雲教育事務所管内，隠岐教育事務所管内を含む)	

## § 社会教育スタッフ (TEL 0852-32-5775)

職	氏名	主な業務
社会教育主事 兼 企画幹	池田 哲也	○社会教育スタッフの企画調整に関すること。 ○市教育委員会との連携，指導及び助言に関すること。 ○学校・家庭・地域の連携・協働に関すること。 ○家庭教育支援に関すること。 ○公民館等社会教育施設の事業に関すること。 ○青少年教育，成人教育その他社会教育に関すること。 ○社会人権・同和教育に関すること。 ○社会教育関係団体に関すること。 ○教育の魅力化及び小さな拠点づくりに関すること。 ○幼児教育センターの家庭教育支援に関する助言。
社会教育主事 (松江市派遣)	平賀 謙一	○派遣先における社会教育行政及び生涯学習振興行政に関する事務に従事する。その中で、特に次の事業に携わりながら、県の社会教育施策との連携・調整を図り、派遣先における社会教育行政を推進する。 ・結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 ・教育魅力化人づくり事業 ・ふるさと人づくり推進事業 ・中山間地域総合対策推進事業（小さな拠点づくりのうち、地域住民の機運醸成、地域づくり人材の育成に関する業務）
	山田 祐司	
社会教育主事 (安来市派遣)	小西 修二	
人権・同和教育指導員	野田 勝巳	○様々な支援を必要とする児童生徒に対する進路保障の取組に関すること。 ○県及び県教育委員会が行う地域ぐるみの人権教育の推進に関わる業務の補助に関すること。 ○教育事務所管内における人権教育推進のために必要な業務の補助に関すること。

## 令和3年度 松江教育事務所管内 研究指定校等

事業とおもな内容	実施校
<b>㊦ 武道等指導充実・資質向上支援事業</b> 我が国固有の伝統文化である武道等の指導の充実を図るため、中学校の保健体育における多様な武道種目の実施や外部指導者の活用などの実践研究を行うとともに、武道関係団体による多様な武道指導実践への支援体制の強化を図る。	広瀬中
<b>㊦ 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善プロジェクト事業</b> 〈小学校〉算数及び他の1教科等を研究教科とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するための実践モデルを確立する。  〈中学校〉総合的な学習の時間とそれを関連させた各教科を研究教科とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するための実践モデルを確立する。	古江小, 湖北中
<b>㊦ 人権教育研究指定校事業</b> 人権意識を培うための学校教育の在り方について、幅広い観点から実践的な研究を行う。	松江一中
<b>㊦ 複式教育総合支援事業</b> 複式教育の充実を図るため、県内の小学校に推進指定校を設定し、効果的な学年別指導の在り方を研究するとともに、その成果の普及を図る。	比田小
<b>㊦ 小学校プログラミング教育推進事業</b> 学習指導要領に例示されている単元・内容以外の学習におけるプログラミング教育について研究し、その成果を全県に普及する。	赤江小

大会	授業校
島根県社会科教育研究大会安来大会 (11/19)	安来一中, 安来二中, 安来三中, 宇賀荘小, 南小, 能義小
松江市教育研究大会 (11/9)	島根大学教育学部附属義務教育学校
安来市教育研究大会 (10/21)	安来三中, 飯梨小, 荒島小, 赤江小

## 令和3年度 松江教育事務所管内 継続型訪問指導実施校 (11校)

実施校	教科等	実施校	教科等	実施校	教科等
古江小	算数, 道徳	能義小	社会, 生活	湖北中	総合的な学習の時間 国語, 英語
十神小	国語	広瀬小	国語, 道徳, 社会	安来二中	総合的な学習の時間 社会, 特活, 道徳, 学習評価
社日小	国語	比田小	算数	伯太中	ICT活用教育 理科, 数学
宇賀荘小	社会	赤屋小	ICT活用教育		

令和3年度は、11校から継続型訪問指導の申請がありました。申請していただいた11校全てに訪問指導にまいります。校内研究のPDCAがうまく回せるよう精一杯助言指導させていただきます。

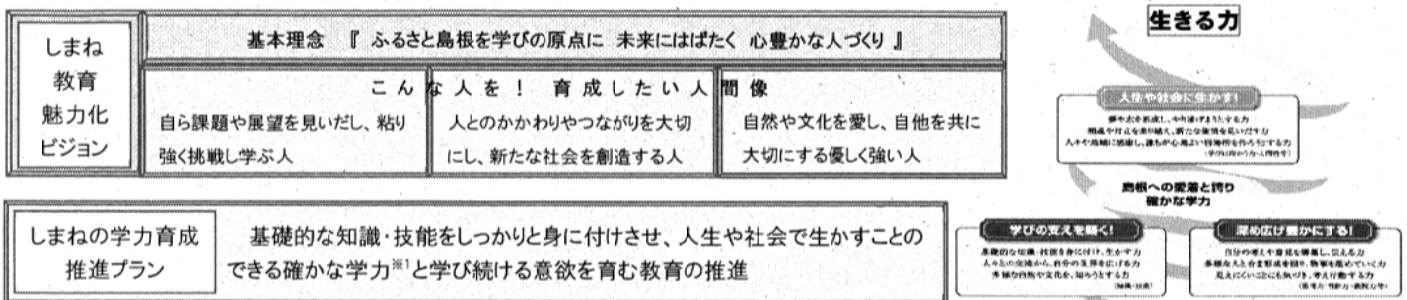
# しまねの学力育成推進プラン (令和3年度～令和6年度)

島根県教育委員会では、令和2年3月に、「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな人づくり」を基本理念とした、今後5年間の本県教育の施策の方向性を示す「しまね教育魅力化ビジョン」(以下「教育ビジョン」)を策定しました。この教育ビジョンにおいては、育成したい人間像を、「自ら課題を見いだし、粘り強く挑戦し学ぶ人」、「人とのかかわりやつながりを大切にし、新たな社会を創造する人」、「自然や文化を愛し、自他を共に大切にする優しく強い人」と決めました。

令和3年3月に、学力を育む観点からの人間像である「自ら課題を見いだし、粘り強く挑戦し学ぶ人」づくりを具体的に推進するために、「しまねの学力育成推進プラン(令和3年度～令和6年度)」を策定しました。

以下、しまねの学力育成推進プランの概要です。

しまねの学力育成推進プラン 概要版



\*実行期間：令和3年度～令和6年度 \*協働組織：学力育成会議、学力育成実務者会議

取組	具体的な取組例	評価参考指標例
I 授業の質の充実	1 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の展開 主体的・対話的で深い学びを実現する授業の推進、ICTの効果的な活用 2 教員の指導力向上 教育センター研修講座の充実、小中高合同授業研修会の開催	○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う児童生徒の割合(小中) ○活動、学習内容について生徒同士で話し合っていると思う生徒の割合(高)
II 家庭学習の充実	1 学校・家庭・地域での家庭学習の意義の共有 好事例の収集・発信 2 家庭学習の充実に向けた取組の推進 家庭学習を見通した授業の在り方の研究、「家庭学習計画表・確認表」の作成	○学校の授業時間以外に、普段(月～金)1日当たり1時間以上勉強する児童生徒の割合(小中) ○生徒が学校の授業時間以外に、普段(月～金)1日当たり勉強する平均時間(高)
III 地域に関わる学習の充実	1 総合的な学習(探究)の時間の充実 「総合的な学習(探究)の時間」ガイドブックの作成及び研修の実施 2 小中高の連携および一貫性をもった取組の展開 小中高が連携した総合的な学習(探究)の時間の成果発表会の検討・実施	○総合的な学習の時間では、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいる児童生徒の割合(小中) ○地域の課題の解決方法について考える生徒の割合(高)

\*「自ら課題や展望を見いだし、粘り強く挑戦し学ぶ人」の育成に向け、I～IIIについて施策の検証と評価を毎年実施。

## 小中高の系統性・連続性

※1【確かな学力】 県教委では、確かな学力を、「各教科等で身に付ける知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力を相互に関連させ、バランスよく育成しつつ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する力」と捉えている。

しまねの学力育成推進プランの推進に向けた松江教育事務所の重点は以下のとおりです。

学力育成スタッフは、学校訪問を通じて学校の実情や要望をしっかりと聴き、学力育成、生徒指導、特別支援教育、幼児教育の視点から、まずは子どもたちによる主体的な学習の実現を支援します。

社会教育スタッフは、学校が地域に関わる学習を進めるために、各地区の学校・家庭・地域の連携・協働する環境・仕組みづくりを支援し、ふるさとの地域素材を授業に有効に活用できるよう情報提供、コーディネートを行います。



EIOS(しまねの教育情報 Web)  
「しまね学力育成推進プラン」